

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステップサポートあつた		
○保護者評価実施期間	令和8年 4月 22日		令和8年 5月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和8年 5月 4日		令和8年 5月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 5月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日情報共有を実施しています。	送迎時等で日々の子どもの様子、気になったことなどをお伝えしています。また、ご家庭や園とも統一した対応を取ることが子どもの混乱を避けられると考えているため、情報共有できる環境を整えています。	口頭だけでなく記録を残すことで、その時に対応していない職員も把握できるようにしていきます。
2	子どもたちの興味を取り入れた活動プログラムを企画しています。	集団活動の参加が苦手な子どもたちもいるため、子どもたちが興味を持っているものを、子どもたちの行動や会話、遊んでいるもの等から把握し、楽しく参加できるよう活動に取り入れています。	集団活動に参加できない場合は原因を探りながら、声掛けや対応を工夫したり、無理強いせず自己選択できるようにしたりサポートしていきます。
3	風通しの良いコミュニケーションを促進しています。	子どもたちや環境設定に関して気づいたことがあれば自由に発言、共有できる環境を作っています。それがより良い療育につながっていくと考えています。	朝礼、終礼の時間以外にも日々の何気ない会話からより良い療育へのヒントが隠れていると考えます。新しい職員も話しやすい環境とフィードバックを行って行きます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用児が増え、事業所内が狭くなってきています。	利用児が増えたため、安全を考慮し遊べるスペースを考え、子どもや職員、玩具の配置を変えるなど工夫をしています。	今後も利用児が増えることも考慮し、他の物件への移動も検討しています。
2	保護者への研修や家族支援プログラムが実施できていません。	お困りごとに関する対策方法の提案は個別にさせていただきます。公の場としての研修等は実施できていません。	今後保護者のニーズを把握し、どのような形で実施できるか検討していく必要があると考えています。
3	地域の方々を招待するなど開かれた体制がとれていません。	保護者の中には個人情報了他者に知られたくない方も一定数いるため、当事業所に地域の方を招くことは困難だと感じています。	当事業所に地域の方を招くことは困難ですが、児童館などへのおおかけを増やし、地域の子どもたちと当事業所の子どもたちが交流を持てる機会を増やしていきたいと考えております。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 令和 8 年 5 月 20 日					
ステップサポートあつた		利用児童数 3名			回収数 2		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	2				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1	1			
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		1		1	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		1		1	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	2				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1		1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1	1			・半年に一度の面談は、少し言い方がきつく言われることがあり、親としては傷つくこともある。普段は寄り添ってくれる。 日頃から言葉遣いに気を付けてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1		1		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2				

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	2					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	2					
	29	事業所の支援に満足していますか。	2					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ステップサポートあつた				公表日	令和 8 年 5 月 20 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		5	学習、活動の空間に分けています。	児童の子と同じ空間で過ごしており、狭く感じるため、物の配置等に気を配っています。トイレが1つで待ち時間ができてしまうため、時間差でトイレの声掛けをする等していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		突然の病欠などでも対応できるように人員の拡充に努めています。	配置数のほか、スタッフのキャリアアップが図れるよう経験者や有資格者と若年スタッフのバランスを考慮しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	床のマットの色を変える等などの視覚化をし、子どもたちが分かりやすいようなスペース分けを心掛けています。	安全対策を図れる道具や構造化のサインを用いてさらなる安全環境に向け取り組んでまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		営業後に毎日清掃、消毒しています。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	2	個室はないが、パニックになった際に落ち着くようカーテンで仕切って空間を分けたり、場所の移動を行っています。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		活動ごとに目標を設定し、毎回振り返りを行い共有しています。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		年一度行っており、改善について話し合っています。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎日、朝礼・終礼で振り返りを行うとともに、意見を出し合い情報共有や改善点の話をしています。	頂いたご意見を全スタッフに共有し、改善や向上に向けた対応策を検討してまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	※1名回答欄に記載がなかったため総数4行っていません。	今後導入を検討しています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		月に1回以上、社外社内研修を通じて研修を行い、参加していないスタッフにも共有しています。	今後も継続してまいります。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		個々に応じたプログラムを作成し、共有しています。	今後も継続してまいります。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		普段より保護者と連携しニーズを把握したうえでこどもの現状とすり合わせて児童発達支援計画を作成しています。	今後も継続してまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		こどもに関わる全ての職員で課題等を話し合っ計画を作成しています。	今後も継続してまいります。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		全職員に周知し、支援について話し合っています。	今後も継続してまいります。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		保護者にアセスメントシートを記入いただき、職員で共有したうえで日々の行動等も共有しています。	今後も継続してまいります。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		ガイドラインに沿いながらそれぞれのこどもに合わせた支援を日々職員間で話し合い、共通認識を持って支援しています。	今後も本人やご家族と話し合い、必要に応じて個別支援計画の変更や具体的な支援方法の設定を行っていきたくと考えております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		リーダーが立案し、他職員からの意見を取り入れています。	今後も継続してまいります。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		毎月職員で話し合い、プログラムを決定しています。	今後も継続してまいります。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		こどもの特性や状況を考慮して、個別活動と集団活動を組み合わせています。	個別活動、集団活動ともにレポートリーを増やしていけるよう努めてまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		毎日の朝礼にて活動について職員間で共有し、役割を分担し支援にあたっています。	今後も継続してまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		毎日の終礼にて支援の振り返りを行っています。当日に振り返りができない時は翌日の朝礼で行っています。	今後も継続してまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		毎日の終礼で話し合ったことを用紙にまとめ、ファイリングしています。	今後も継続してまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		6ヶ月に一度モニタリングを行っています。モニタリングを基に計画の変更、継続等の見直しを行っています。	こどもの特性をより理解したうえでサービス計画を立案するよう努めてまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4		※1名回答欄に記載がなかったため総数4支援計画や子どもの個別ニーズに応じて活動を通してバランスよく取り入れています。	今後も継続してまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		自己選択の方法について日々検討し、こどもの特性に応じて個別に対応しています。	発語が困難なこどもには絵カードや選択肢の提示など、どのような特性にも対応できるよう検討していきたいと考えております。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		児童発達管理責任者が現場の意見も踏まえたうえで参加しています。	今後も継続してまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		※1名回答欄に記載がなかったため総数4特に担当の相談支援専門員と情報を共有しながら支援を行っています。	今後も継続してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		送迎時に担任の先生から情報をいただいています。	今後も継続してまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		相談支援専門員や保護者を通じて行っています。	今後も継続してまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3	※1名回答欄に記載がなかったため総数4当事業所では小学校低学年までしか利用していないため、対象児童はいません。	該当のこどもが今後いた際には情報提供できる環境を整えてまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3	※1名回答欄に記載がなかったため総数4行っていません。	今後の導入に向けて検討しています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	公園や児童館等、おでかけの際に他児と関わる機会を設けています。	今後も継続してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	※1名回答欄に記載がなかったため総数4参加しておりません。	今後の導入に向けて検討しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎時や連絡媒体を用いて情報共有をしています。	モニタリング以外でも普段の利用の際にご家族の困りごとや成長等きめ細やかな連携を行っていけるよう努めてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	行っておりません。	今後の導入に向けて検討しています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		利用開始時に行っています。	今後も継続してまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		計画書作成前に面談を行い、意向を確認しています。	今後も継続してまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		支援計画作成時、更新時に必ず支援内容を確認し、同意を得ています。	今後も継続してまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		相談があった際は電話や送迎時に対応し、職員間で情報を共有しています。	ご家族の希望があれば、面談の機会も設けてまいります。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2	父母会は行っていないが、夏祭りを開催し、保護者同士・きょうだい同士での交流の場を設けました。	夏祭りだけでなく、別のイベントの導入も検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		相談があった場合は職員間で話し合い、速やかに対応しております。	苦情発生から解決までスピード感をもって対応できるようスタッフ間の報連相を心がけ、再発防止に向けて対策してまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		毎月、行事予定や活動のねらいを保護者に配布しております。	今後も継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		全職員が秘密情報の保持について誓約書を書き、遵守しております。	定期的に個人情報の取り扱いについて職員間で確認してまいります。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		構造化を設け、視覚で理解できるよう努めてまいります。	今後も継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5	行っていません。	どのような形で実現できるか検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアルを作成し、対応しています。	今後も継続していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		BCPを策定し、それに基づいて月に1回避難訓練など防災活動を行っています。	定期的に防災グッズや防災食の確認も行い、購入しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5		ご家族より情報共有をさせていただいております。	今後も継続していきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		現在該当の子どもが利用していません。	今後該当の子どもが利用される際は、ご家族を通じて行っていきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を作成し、職員の研修の機会を設け子どもたちが安全に過ごせるよう徹底しています。	今後も継続していきます。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		契約時に保護者へ説明を行い、変更があれば適宜お伝えしています。	今後も継続していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハットがあった際は職員間で共有と対策について話し合い、事業所内だけでなく他店舗にも共有しています。	今後も継続していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修による知識の向上と、日々の朝礼終礼にて虐待につながる前の気づきを職員間で共有しています。	今後も継続していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		利用契約時に必ず保護者へ説明し、同時を得たうえで計画書へ記載しています。	該当の子どもがいた際には適切に対応し、保護者への説明と記録を徹底してまいります。	